

身寄りのない人等のエンディングサポートに関するニーズ調査（市町村行政）

近年の地域の課題のひとつとして、親族がいないなどの理由から、必要な契約につながりにくい「身元保証問題」や、死亡時の事務を担う人がいない「死後事務問題」があります。

本調査は、家族や親族がいない等の理由から行政に求められるニーズや現状・課題を把握することを目的に実施するものです。お忙しい中、大変お手数ですが、ご協力の程、お願い申し上げます。

なお、データは統計的に処理いたしますので、個別の事項が特定されることはありません。

1. 調査内容

- 身元保証に関するニーズとその対応
- エンディング(終末期)に関する実態・ニーズと終活等に関する普及啓発について

2. 調査時点 平成31年3月末現在

3. 回答方法 ご記入の後、同封の返信用封筒にて、ご返送ください。

4. 締切り 令和元年10月15日(火)

5. 調査実施者・問い合わせ先（調査の内容や不明点について、お問い合わせはこちらまでお願いいたします）

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 権利擁護推進部

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 かながわ県民センター14 階

電話 045-312-4819 FAX 045-322-3559

6. 調査票返送先

(調査委託会社)株式会社エスミ (担当:水野)

〒164-0012 東京都中野区本町 4-44-18 ヒューリック中野ビル 8F

電話 03-5385-7322 FAX 03-5385-8750

ご回答くださった方についてご記入ください。

市区町村	
部署名	
氏名・職種	(氏名) (職種)

個人情報及び回答内容の取扱い

- ・本調査で取得した個人情報については、本事業以外の利用はいたしません。
- ・ご回答いただいた内容は本調査の目的のみに使用し、結果は統計的に処理いたします。

Q1 相談者等（一般住民・地域関係者・支援者等を含む）から、身元保証人がいないために入院・入所ができないという相談や問い合わせ等がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある
2. ない
3. その他（ ）



Q1-2 上記で「ある」とした方、その場合に行った対応について当てはまるところに○をつけてください。

（複数回答）

（紹介・情報提供等に関すること）

1. 身元保証団体（NPO等）や保証会社紹介
2. 後見制度・専門職団体等の紹介
3. その他情報提供（ ）

（身元保証の代替等に関すること） ※緊急事務管理的にやむをえず対応した事項を含む

4. 緊急連絡先として行政担当部署や担当者名等を記入
5. 市町村長申立て
6. 入院費等現金や通帳の預かり（市長申立てに伴う場合も含む）
7. その他（ ）

Q2 身元保証人が不在のために対応を求められる近年の事案の増減傾向についてお書きください。

1. 増加している
2. 変わらない
3. 減っている
4. わからない
5. その他（ ）

Q3 身元保証に関する相談について、対応に困った事例等があればお書きください。

()

Q4 地域関係者・支援者等から、住民が死亡した後の死後事務に関する対応が求められる場合がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある
2. ない
3. その他（ ）



Q4-2 上記で「ある」とした方、どのような対応が求められましたか（緊急事務管理的にやむなく対応した事項を含む）。当てはまるところに○をつけてください。（複数回答）

1. 死亡時の、親族や後見人・葬儀社等への連絡
2. 葬儀を執り行う者がいない場合の対応（連絡や調整）
3. 火葬の際の立ち合い等
4. 遺骨を引き取るものがない場合の納骨に関する連絡や調整
5. 遺品整理等
6. その他（ ）

Q 5 死後事務の対応を求められる近年の事案の増減傾向についてお書きください。

1. 増加している
2. 変わらない
3. 減っている
4. わからない
5. その他 ()

Q 6 身寄りのない方の火葬や埋葬等に関わった数（ご遺体やご遺骨の取扱数等）について伺います。

下の表に、各自治体それぞれの取り扱いの数値（該当がある項目のみで結構です）を記述してください。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
墓地埋葬法			
行旅病人・死亡人取扱法			
生活保護関連で取り扱ったご遺体・ご遺骨			
その他（ex：無縁納骨堂収骨数など）			
合 計			

※上記について補足事項等があればお書きください。

()

Q 7 死後事務の対応に関することについて、対応に困った事例等があればお書きください。

()

Q 8 終活に関しての貴市町村の取り組みについて当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答）

1. エンディングノートを活用した講座や相談会の実施
2. 遺言等に関する講座や相談会の実施
3. 成年後見制度に関する講座・相談会の実施
4. その他 ()



Q 8-2 上記で「1」に○をつけた方、エンディングノートによる普及啓発について当てはまる番号に○をつけてください。

1. エンディングノートを独自に作成して普及啓発している
2. 既存のエンディングノートを活用して普及啓発している
3. エンディングノートによる普及啓発は行っていない
4. その他 ()

Q 9 エンディングノートや終活に関して、市民ニーズや今後の方針、課題等があればお書きください。

()

Q10 近年、地域ケア会議、地域関係者がかかわる会議、庁内会議等で、身元保証やエンディング・死後事務に関して課題や議題となることはありますか。

1. 頻繁に課題・議題となる
2. 課題・議題となったことがある
3. 課題・議題となることはない
4. その他 ()

Q11 身元保証や死後事務等に関する課題、今後期待する機能や必要な仕組みなどご提案がありましたら、ご自由にお書きください。



お忙しい中、ご協力ありがとうございました。